

第1回国立大学法人奈良女子大学経営協議会議事要録

日 時	平成16年4月16日（金）午後1時30分～午後3時55分
場 所	第一会議室（事務局管理棟3階）
出席者	久米学長、重定理事、井上理事、望月理事、原理事、志水委員、田代委員、 中津井委員、鷺塚委員
欠席者	中西委員
列席者	岡監事、位田総務・企画課長、上岡人事課長、河井国際課長、吉田研究協力課 長、米平財務課長、水間施設企画課長、山本学務課長、中川学生生活課長、鈴 木入試課長、植田図書課長、岸田総務・企画課課長補佐、木下総務・企画課総 務係長、三野総務・企画課企画・評価係長

議事に先立ち、総務・企画課長から経営協議会の概要について説明の後、委員並びに列席者の紹介が行われ、続いて、学長から開会挨拶並びに出席委員への謝辞が述べられた。

なお、学長から、国立大学法人奈良女子大学が4月1日に設置され、法人登記を行った旨報告があった。

審議事項

1. 中期目標、中期計画案及び年度計画案について

学長から、国立大学法人法第30条に基づき定められることとなる中期目標、中期計画及び年度計画にかかる認可及び届出等の手続き及び文部科学省への提出日程等について説明の後、本学の中期目標についての意見、中期計画案及び年度計画案について別紙資料1-1～1-3により説明があり、審議の結果、これを承認した。

なお、学長から、教育研究組織の見直しにかかる具体的な計画として、生活環境学部の学科を改組し、食物栄養学科の設置を検討していること、中期計画と関連して、事業費に対する効率化係数やシーリングに伴う経費削減予測への対策としての外部資金獲得のための努力が必要であること、などの説明があった。

これを受け、委員から、外部資金獲得の具体策について質問があり、学長から、COEなどの競争的資金や科学研究費補助金に積極的に応募すること、民間等の資金の受入れを拡大するために研究成果等の情報発信を充実することなどの方策を検討している旨の説明があった。

また、委員から、年度計画等の各項目を具体化するための検討部局が定まっているのかとの質問があり、学長から、中期計画案や年度計画案は、各部局における詳細な具体的な事項の積み上げをもとに検討を行ってきたものであり、実現可能性の検討を踏まえて作成したものであるとの説明があった。

2. 学内諸規程の制定について

管理運営担当理事から、学則をはじめとする学内諸規程案の内容等について別紙資料

2-1～2-13により説明があり、審議の結果、これを承認した。

3. 平成16年度予算編成方針案等について

管理運営担当理事から、別紙資料3-1により平成16年度予算編成方針案について説明があり、審議の結果、これを承認した。

続いて、管理運営担当理事から別紙資料3-2により平成16年度予算案について説明があり、審議の結果、これを承認した。

なお、委員から、他大学では経費の削減や非常勤職員を削減する努力が行われており、本学においても人件費等を削減するための検討が行われているのかとの質問があり、学長から、法人化スタートの時点では、これまでの制度を踏襲しており、若干の手当制度の見直しを行っていることの説明があった。

また、委員から、労働組合の組織状況及び労使交渉等の対応を個別に各大学ごとに行うことになるのかとの質問があり、学長から、本学の職員組合の状況について説明があった。

4. 学長選考会議委員の選出について

学長から、別紙資料4の学長選考会議規程案第2条第1項第一号に定める経営協議会において選出される委員4名を選出願いたいとの説明があり、

委員により協議の結果、志水委員、田代委員、中津井委員、中西委員の4名を学長選考会議委員に選出した。

以 上